

古文書を未来へ

最先端の技術と信頼

(細川幽齋)は戦国時代 随一の識見、教養を有し、古今に伝わる文化や格式にも精通していた器量人。関ヶ原合戦の際、寡兵を指揮して田辺城に籠城し西軍の攻撃を受けた。古今伝授の秘伝が絶えることを恐れた朝廷は、しばしば使いを

発して知識を勧めたがこれ を拒み、古今伝授の書類に 歌を添えて京へ送った。こ れが後陽成天皇の耳に入り、 幽齋は文武両道の第一人者 として勅使から称えられた。 (株)国際マイクロ写真工 業社(代表取締役社長・ 森松義喬氏)は、各省庁や 博物館、大学等が保有する 古典書類、歴史的文献や貴 重資料を中心としたデータ 化サービスに特化。外務省 外交史料館、東京大学史料 編纂所、防衛省戦史室など7 機関に撮影スタジオを設置 して、事前の資料整理、撮影 (デジタルカメラ、大判、赤 外線、V字型)からマイクロ フィルム作成、カラーネガ・ ポジ作成、電子化サービスの ほか、資料状態調査、複製、 保存用品販売、公開・閲覧 (ビューワー、タッチパネル等) 関連まで、幅広いサービスを ワンストップで提供してい る器量人企業だ。日本で初 めて各種フィルムのデジタ ル変換作業をオートメーショ ン化したことでも高い評価 を得ており、小さくともキ ラリと光る古文書の伝統、 文化を後世に伝える役割は 大きい。1963年の設立 以来、官公庁相手に築いた 信用と技術は揺るぎなく、 けだし細川幽齋の如き存在 だ。未来へつなぐ、日本の 歴史と文化の守り役であ り、成長の証明役でもある。

新宿区筆筒町4・3